

<報道発表資料>

令和3年6月16日

県立新座総合技術高校×鉄道博物館 県立新座総合技術高校の生徒が、鉄道博物館の企画展『山手線展（仮称）』に参画し、企画・制作にチャレンジします。

県教育委員会では、企業や地域との様々な連携を通じた実践的な職業教育に取り組み、将来の県内産業を支える人材の育成を行っております。

この度、県立新座総合技術高校の生徒が、鉄道博物館2021年秋の企画展『山手線展（仮称）』において、専門高校の授業で学んだ技術・知識を生かして、展示内容やその広報等について企画立案するなど、展示内容を作り上げていきます。

○ 高校生が参画する『山手線展（仮称）』について

1 鉄道博物館 2021 年秋の企画展『山手線展（仮称）』

- ・ 会期 令和3年10月8日（金曜日）～令和4年1月31日（月曜日）
（※会期は変更になることがあります）
- ・ 会場 鉄道博物館（埼玉県さいたま市大宮区大成町3丁目47番）

2 参画内容（予定）

- ・ 企画展示室内における展示物の企画・検討
- ・ 館内におけるイベントの企画・立案
- ・ 企画展の高校生向けポスター・チラシのデザイン考案・制作
（※参画内容は変更になることがあります）

3 その他

企画展の準備に向けて生徒が取り組む様子については、以下の URL より活動報告・発信していきます。全国的に見てもあまり例のない、生徒が博物館の企画展にアイデア出しから参画し、制作にチャレンジする高校生の姿を是非ご覧ください

<https://sanfair2021.spec.ed.jp/teppaku>



（写真：生徒の企画打合せの様子）